

# ささえあい、会報 第79号

## 2021年2月号



ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

〒950-2026 新潟市西区小針南台 3-16  
(JR 小針駅前「葡萄の木」)

発行

TEL : 025-378-6181 FAX : 025-230-6680

HP : <http://www.sasaeai-coop.com/>

E-mail : [seikyou-jimukyoku@sasaeai-coop.com](mailto:seikyou-jimukyoku@sasaeai-coop.com)

※この会報は組合員様向けに発行しています



雪の中、早くも梅の開花の  
便りが…。今年は春の訪  
れが早いそうです。

<連載 13>

## 「みんな ちがって みんな たいへん」

## ～ だからこそ、支え合おうよ！



理事長 高見 優

この冬は久しぶりの大雪です！ 新型コロナウイルスと同じく、私たちが一齐に悪影響を受けます。けれども、各人の家族構成や社会経済環境等の違いによって、受けるダメージの大きさが異なり、また違いがあるでしょう。冒頭の言葉は、「…みんな いい」（金子みすゞ）をもじった平田オリザさんの発言。その通り！ だから、それぞれの困難を、「いつ何時自分の身にも…」「お互い様だから」支えられたり・支えたり、今できることをしよう、そんな「ささえあい生協」を、そしてそんな地域をつくりたい……。とやってきました。そうして15周年を迎えます（2/24）。

最近、嬉しいニュースがたくさん届いています。（下記のほかにも「よい仕事」があります。今後もシェアします）

- 職員らが雪道でスタックした車の脱出を手伝ったところ、後で、事業所までお礼を言いに来られた人がいる。（いしやま）
- 新型コロナで家族が濃厚接触し職員（長岡）が自宅待機～電話かけまくったら組合員が応援に来てくれました。
- スーパーマーケット従業員対象のオレンジリング（認知症講座）を開催したら、店舗スタッフの来客対応が良くなり、新潟市秋葉区社会福祉協議会10周年記念の表彰を受けました。（ささえ愛きたかみ）
- 就労支援事業で～専門誌に長年のサポステ活動報告が掲載された、ひきこもり相談支援の輪がひろがり他機関からの協力要請が増えた、「施設外就労の現場の声が参考になった」（厚労省の担当課長）…等々。
- 新潟県フードバンク連絡協議会が、2020年度新潟県弁護士会人権賞を受賞することが決定しました。
- 理事からも提案続々～中でも広報宣伝強化の提案があり、1月から「BSN テレビ あさチャン お天気 Meteo」のバック画面にささえあい生協の「事業所の動画～静止画～事業所の外観&ロゴ」が流れています（毎週火曜日、6：05 ころ以降の55秒間）。利用者の家族、役職員・組合員そしてご近所の方から「観ました！」という声々。（まだ観てない方、どうか一度ご覧ください。6か月流れます。）

次ページへ続く⇒

■ 私たち協同組合は、第一義的に組合員のための非営利組織です。

「組合は、その行う事業によつて、その組合員に最大の奉仕をすることを目的とし、営利を目的としてその事業を行つてはならない。」(消費生活協同組合法 第9条 最大奉仕の原則)

「福祉・生きがい・仕事おこし」のささえあい生協（高齢協）は、組合員の声を聴き、ニーズを受けとめ、共に事業・活動を通じて組合員・住民の生活の安定と生活文化の向上をめざします。（＊1）

また、ささえあいの地域づくりを進めます。（＊2）

そのために、もっと組合員の皆さんの声を聴きたいと考え、前号で意向調査のご協力をお願いしたところ、組合員の皆さんから回答ハガキをいただきました。感謝申し上げます。創立15周年記念誌に調査結果が掲載される予定ですが、役職員としてはご意見いただき嬉しい限りです。

また、組合員の皆さんからも今まで以上に組合の事業と活動に積極的に参加していただくようお願いします。本年（2021年）度は、総代の改選時期に当たります（立候補または推薦をお願いします）。

なぜなら、協同組合は自主的に加入した組合員のものであり、組合員自身が自分とみんなのために、事業・活動・組織を運営していくことを目的とする組織だからです。現代社会はさまざまな問題・課題を抱えています。それらについて、構成員である私たち自身が考え、話し合い、解決策を見出して実行し改善していくのが、民主主義の原理・原則であり、あるべき方法だと思えます。私たちは、この社会の当事者・主役・主人公なのですから。

□ ささえあい生協の見える化を

「地道に、コツコツ」というリーダーが多かったので、ささえあい生協は声高には広報宣伝をしてこなかったと思います。最近、役職員・組合員から、もっと広報宣伝を強化すべしという声が高まってきました。たとえば、事業所の看板が（小さくて）見当たらないと指摘され改善したところ、それを見た通行人が相談に来られ、大変喜ばれたという。よろず相談・困りごと相談のシートを事業所に掲げることが奨励しています。地域密着の総合福祉拠点を目指す方針があります。それらの方針について、創立15周年記念事業の一つとして「10年夢ビジョン」づくり（見直し）の作業を進めています（2021総代会で審議し決定していただく予定）。

ささえあい生協設立以来関わってきた者の一人として、最近思うことがあります。それは、途中から関わってきた方々、とくに若手の役職員・組合員の皆さんの、法人組織運営に関する取り組みは目覚ましいもので、主体的で責任感に満ち熱心であり、頼もしく感じています。とくに現場での日々多忙な業務の合間に、法人の委員会活動に参加し活動することは、心身の疲労や時間的余裕を見出すため並々ならぬご苦勞があると察して感服し、またそれを見守る現場の職員の協力、チームワークに心より感謝したいと思います。

□ 最後に、ささえあい生協の全組合員の皆さんに。

改めまして、引き続き当法人の事業・活動・組織の運営をともに担っていただきますように、そして皆さんが当生協の目的（ささえあいの組合および地域をつくること）に向かって、職場や地域でそれぞれの可能なやり方で協力・連携していただきますよう、お願いします。ご意見・ご協力を、そしてご相談などをいつでもどうぞ…

（＊1）生協法第一条：「国民の自発的な生活協同組織の発達を図り、もつて国民生活の安定と生活文化の向上を期することを目的とする。」

（＊2）ICA（国際協同組合同盟）の第7原則：地域社会への配慮（コミュニティへの関与）、そして「協同組合がよりよい社会を築きます」（2012国際協同組合年スローガン）

（ご感想・ご意見をお寄せください：編集部）